<p>△産業宣教/金土日時代のやぐら 21 金土日時代のモデル - RT サミット (ルカ 23:28)</p>	<p>△ART と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 21 異邦人の庭 (使 19:21)</p>	<p>△核心 世界福音化のための大路 (イザ 62:6-12)</p>
<p>□序論</p> <p>1. 3つの集まり</p> <p>1) 金-根源癒やし 私を生かしなさい。産業人、重職者だけ起きれば教会と牧会者、レムナントを生かして力が出るようにすることができる。</p> <p>2) 土-世界癒やし (RT) 集まってレムナントを生かしなさい。集まらなければ、世界福音化できない。多民族が来ることはできない。5千種族を生かせない。</p> <p>3) 日-教会癒やし みことばと祈りと証拠の流れしたがって、教会を生かしなさい。</p> <p>2. 答えが何かを教えなければならない。</p> <p>1) 霊的祝福が何か先に知らなければならない。</p> <p>2) 霊的状态が先に作られなければならない。それゆえ、教会に行き切実に祈るのだ。</p> <p>3) 御座、神の国、神の国こと イエス様が御座に関して言われた。神の国。神の国のごことが成される。</p> <p>3. 力</p> <p>1) 御座のやぐらは根源的な力、2) 御座の旅は現場を生かす力、3) 道しるべは次世代を生かす力だ。</p> <p>□本論_どんな答えか</p> <p>1. 始まり</p> <p>使 2:10 すべての約束が成就する現場</p> <p>使 9:10 神様は重職者アナニアと使 9:15 パウロを呼ばれた。使 18:1-4 その後にプリスカ夫婦に会う。これが(使 9:10、15、18:1-4)始まりだった。7・7・7 祝福を味わう</p> <p>1) 重職者 2) 牧会者 3) RT が会った。</p> <p>2. 時代の病気癒やし</p> <p>1) 使 16:6-10 マケドニアに。間違ったこととしているから正しくしなさいということ。</p> <p>2) 使 16:11-14 祈り場に行くとき、リディアに会った。ピリピ教会の始まり。</p> <p>3) 使 16:16-18 パウロはネフィリム癒やし三か所しかなかったが、あらゆる事をすべて与えられた。</p> <p>4) 使 17:1-9 テサロニケ会堂で、レムナントに行く。</p> <p>3. ローマ癒やし 霊的な病気になるローマ、癒やさなければ世界を殺す。</p> <p>1) 使 19:21 ローマも見なければならぬ。</p> <p>2) 使 23:11 ローマでも証ししなければならぬ。</p> <p>3) 使 27:24 カエサル前に立ちます。237-5 千種族、TCK があるので産業人が重要だ。</p> <p>□結論</p> <p>1. 毎日祈り 1) 3 集中</p> <p>2) 3 セッティング (プラットフォーム、見張り台、アンテナ) 出てくる時まで、職業に。</p> <p>3) 3 答え (答え、更新、機会) を持って行く。</p> <p>2. 特別祈り (3 キャンプ) 聖霊の導きを受ける時まで待ちなさい。聖霊の働き (ネフィリム癒やし) 見える。世界福音化するレムナントが起きる (聖霊の実)。</p> <p>3. 7 答えを確認しなさい。すると世界福音化に用いられる。</p>	<p>□序論_チェック</p> <p>1. 御座のやぐら、旅程、道しるべが私とどんな関係があるかを朝チェック</p> <p>2. 7 答えが目標、これをチェック。昼にしなさい。</p> <p>3. 300% -私に対する 100%の神様が与えられたことと現場と未来に行けばある 100%を見つけない。これはおもに夜に確認しなさい。</p> <p>□本論_理由 (世界福音化=暗闇)</p> <p>1. 最初の約束</p> <p>1) 創 12:1-3 暗闇地域から出て、わたしが示す地に行きなさい。世界中の国々があなたによって祝福される。</p> <p>2) 創 22:1-21 それをモリヤの山でイサクに伝達した。「あなたの子孫によってすべての国の人々が祝福される」</p> <p>3) 創 37:1-11 兄たちはヨセフを狂ったと言ったが、神様はヨセフを通して世界福音化をされた。</p> <p>2. 最後の約束</p> <p>1) マタ 28:16-20 「あらゆる国の人々に行って、弟子として、バプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいま</p> <p>2) マコ 16:15-20 「すべての造られた者に行きなさい。わたしの名で悪霊を追い出して、病んでいる者を癒やしなさい」</p> <p>3) 使 1:1-8 「地の果てまで証人になります」</p> <p>3. 特別な約束-宣教チームに与えられた特別な約束がある。</p> <p>1) 使 17:1 レムナントにキリストで答えを語りなさい。</p> <p>2) 使 18:4 ただ福音、祈りと礼拝が何かを教えなさい。レムナントに一番重要なことが礼拝だ。</p> <p>3) 使 19:8 祈りの答えが何か教えなさい。</p> <p>□結論</p> <p>1. 私の考え→みことば</p> <p>2. 私の立場→祈り</p> <p>3. 私の計算→世界</p>	<p>□序論_大路</p> <p>1. イザヤの預言</p> <p>1) イザ 6:13 レムナントが大路だ。</p> <p>2) イザ 7:14 レムナントを通してインマヌエルの福音が宣べ伝えられる</p> <p>3) イザ 60:1-22 レムナントが起きて光を放つようになる</p> <p>4) イザ 62:6-12 レムナントが世界を生かす見張り人になって大路を造り、もろもろの民が帰って来る</p> <p>5) みことばがダニエルと三人の青年、エステルを通して成就</p> <p>2. インマヌエルの大路をキリストが完成</p> <p>1) 主のやぐらに変えること</p> <p>2) 世界を生かしに行く旅程に大路を造りなさい。</p> <p>3) 来る時代に大路を造って道しるべを建てなさい。</p> <p>3. 成就</p> <p>1) 使 9:15、19:8 パウロが神の国のことを成就</p> <p>2) 使 19:21、23:11、27:24 ローマに向かった大路を造る</p> <p>3) ロマ 16:25-27 この祝福をパウロとそのチームに与えられた</p> <p>□本論_どのように-簡単なこと</p> <p>1. わざわいを解決するのは絶対不可能。それゆえ、大路が必要</p> <p>1) 創 37:1-11 ヨセフの奴隷、監獄に行くのは絶対不可能なこと。しかし、エジプトのわざわいに答えを提示</p> <p>2) 出 3:1-10、18-20 イスラエルが全部奴隷になったとき、血のいけにえを献げる絶対可能を与えられる。</p> <p>3) 1サム 3:19 みことばが途切れて暗闇に陥ったとき、サムエルは契約の箱のそばに寝ていた。</p> <p>4) 1歴 29:10-14 サムエルが神殿建築の契約を与え、この日以来、ダビデに主の霊が激しく臨んだ</p> <p>5) イザ 6:13 レムナントはなくなると特別に備えられた裔</p> <p>6) ダニ 1:8-9 この契約をダニエルと</p> <p>7) 使 11:19 アンティオキア教会が握った。</p> <p>2. 初代教会が受けた答えに挑戦。Nobody を通して、<u>ただ</u>が見えて、それを通して<u>唯一性、再創造</u>の答えが与えられる。</p> <p>1) やぐら (使 1:1) がキリスト</p> <p>2) 旅程 (使 1:3) ただ、唯一性、再創造の旅程に行くのが神の国のごこと</p> <p>3) 道しるべ (使 1:8) 世界福音化のための道しるべを建てること</p> <p>3. <u>未来</u> Nothing キリストが完成させて、約束された大路を造りなさい。この証拠を確かに握ってロマ 16 章チームの大路を造りなさい。<u>空前絶後</u>の答えが与えられる。</p> <p>1) 使 17:1 2) 使 18:4</p> <p>3) 使 19:8 会堂で神の国のことをレムナントに伝達</p> <p>□結論_いつ</p> <p>1. 宣言された神様のみことば握ることが始まり</p> <p>2. 死、危機、困難が来れば、それが時刻表</p> <p>3. 成就されること。私たちは全世界に向かって目を開く必要がある。</p>
	<p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 21 患難の弟子たち (使 11:19)</p> <p>患難</p> <p>散らされた者たちは、患難をよく見なければならぬ。答えはこのときに与えられた。</p> <p>1. 私を超えた人々</p> <p>2. 患難を超えた人々</p> <p>3. 世界を超えた人々</p> <p>世界福音化するには大路がなければならぬ。私たちの国に多くの人々が来るようにするには道があるべきだ。すると、その道はどのように作られるのかということだ。全部、わざわいのために絶対不可能に見える時。そのときごとに絶対可能によって。初代教会のように、だれも助ける人がいない。ところで、ただ、唯一性、再創造のやぐら、旅程、道しるべだ。どこからも助けてもらうことがない。Nothing。ところが、空前絶後の祝福を。</p>	

△区域メッセージ第 25 週/2 部：私とレムナントに刻印させること 「御座 24・25・永遠」(黙 8:3-5)	△聖日 1 部 問題の原因を知らせたミツバ運動 (I サム 7:1-15)	△聖日 2 部/237 宣教献身礼拝 世界化、福音化、世界福音化(使 1:1-8)
<p>福音は私たちに救いを与えるための神様の恵みだ。3のろい、わざわざいと地獄の権威とサタンの権威から抜き出すことだ。祈りは御座と神の国と神の国のことを成し遂げることだ。伝道は福音と祈りの答えを味わう証拠を持って、証人になることだ。</p> <p>どのようにに3集中-私たちが目を開いたとき、一日に力を受けるための時刻表を持って、みな終わった後には多くの答えを見つけ出さなければならない。300%を準備しなければならないのだ。まことの答えは「御座 24、25、永遠」だ。</p> <p>□序論_御座</p> <p>1. 一般的-王宮を指して、ネヘミヤ総督を指して、さらに祭司がいる席を指して、御座と表現する場合もある。Ⅱ列 4:10 を見れば、貴賓が座った席を指して御座だと表現した。</p> <p>2. まことの御座-神様が臨在される所、神様が働かれる所、神様が臨在される時の神殿をまことの御座と言う。</p> <p>3. 実際(イザ 6:1-13)-イザヤが祈る中に御座におられる神様が現れて、そばに御使いが動員されるのを見た。イザヤが「私を遣わしてください」と言ったとき、レムナントを送ると言われた。</p> <p>□本論_祈り 24・25・永遠</p> <p>1. 私の中に力(7 やぐら)</p> <p>1) 力-朝に味わえば力ができる。</p> <p>2) 幸せ-ものすごい答えが見えると、そのために幸せになる。</p> <p>3) 見える-7 やぐらを続けて祈れば、三位一体の神様、御座の力、私の過去、現在、未来、運命がひっくり返るやぐら、5 力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力、未来を見る CVDIP、三つの庭、金土日時代、黙想時代が臨むことが見える。</p> <p>2. 現場(7 旅程)</p> <p>1) 時空超越が見える。</p> <p>2) 237-5000 がつながるようになっていく。</p> <p>3) 空前絶後-三位一体の神様が成し遂げられる道、10 の土台、10 の意義、御座を味わう 5 つの確信、9 つの流れ、一生の答え、今日この場がキャンプになる働きが見える。</p> <p>3. 未来(教会、職業、7 道しるべ)</p> <p>1) 永遠の前に隠されたことを見せてくださる。</p> <p>2) 今、行く所に、現場に隠されていることを与えと言われた。</p> <p>3) とこしえにあることを与えと言われた。</p> <p>□結論</p> <p>三位一体の神様が臨在される。</p> <p>暗闇が砕かれるようになっていく。</p> <p>神の国が臨むようになっていく。</p>	<p>□序論</p> <p>運命が決まっているので抜け出すことができない状態(ヨハ 9:3)</p> <p>1. 三つの質問</p> <p>1) 問題-落胆してその中に入らずに、本当の原因を知るべき。</p> <p>2) 私が決めておいてだまされれば、答えを受けることはできない。</p> <p>3) ペリシテが問題ではない。苦しみの原因を分からないので偶像に行ったのだ。</p> <p>2. 苦しみの原因-サタンが作っておいた 16 個のやぐら</p> <p>1) 12 の暗闇のやぐら-神様がない創 3 章・ネフィリム・バベルの塔、宗教・偶像・迷信、未信者状態 6 つ</p> <p>2) 私たちの中に入ってきて家を建てた(マタ 12:43-45)</p> <p>3) 要塞(Ⅱコリ 10:4-5) 4) 世の支配者(ヨハ 16:11-14)</p> <p>5) 世の神(Ⅱコリ 4:4-5)</p> <p>3. やぐら戦争に勝ちなさい-ミツバはやぐらだ。主のやぐらを作る戦争、暗闇との戦争</p> <p>□本論_どのように解決するのか</p> <p>1. やぐらを交替して根源的な契約を回復しなさい。</p> <p>1) 霊的問題、原罪、暗闇-乳離れしていない子羊の血で解決(8-9 節)</p> <p>2) やぐらを交替した-新しい被造物、運命・身分・権威が変わったのでだまされてはならない(Ⅱコリ 5:17)</p> <p>3) エベン・エゼルの答え-根源的な問題を解決しなさい。</p> <p>(1) 創 3:15 女の子孫 (2) 創 6:14 箱舟 (3) 出 3:18 血のいけにえ (4) 荒野 40 年の苦しみ-三つの祭り、契約の箱と幕屋の中にあつたことを回復 (5) 14 士師時代の苦しみを終わらせた全焼のいけにえ-戦争 x、平和</p> <p>2. エベン・エゼルの道-生かすことができる実際の力を養いなさい。</p> <p>1) エジプト、ペリシテ、イスラエルの運命を変える力</p> <p>2) 血のいけにえを献げる時間に、すべての暗闇の勢力がひざまずく。契約だけを握りなさい。</p> <p>3) 神様が悪い者を止めて皆さんを守られる(10、14 節)</p> <p>3. 残っている未来-次世代運動(ダビデ)</p> <p>1) ダビデに契約の箱と契約の箱を置く神殿の契約を与えて油注ぐ</p> <p>2) この日以降、主の霊がダビデに激しく臨む。</p> <p>3) 一生の答え-イスラエルを守る 1 千やぐらと世界のやぐらである神殿準備</p> <p>□結論</p> <p>1. やぐら、旅程、道しるべ</p> <p>1) 主のやぐらで私を変えること</p> <p>2) 世の中を生かすエベン・エゼルの旅程が私の旅程</p> <p>3) 主の契約の箱で全世界を生かす道しるべを建てること</p> <p>2. 直ちに答えを受けて行きなさい-無能、貧困、病気は私のことではない。私はこれを壊す。</p> <p>1) 今日受ける答え-家系問題が私の問題でないことを知って世界福音化の夢を握ったヨセフ</p> <p>2) 過程の中で受ける答え-逆に見なさい。</p> <p>3) 未来に受ける答え-難しいときに落胆したり、うまくいったときに興奮しないで世界福音化したヨセフ</p>	<p>世界化になって、福音化になってこそ世界福音化となる。イエス様が約束されたことが成り立つように契約の綱を逃してはならない。</p> <p>□序論_この答えが出てくる時まで揺れずにいなさい。</p> <p>1. やぐら、旅程、道しるべ-これが作られる時まであきらめてはならない</p> <p>2. ただ、唯一性、再創造が見える時まで。これを持って 237 宣教しなさい。</p> <p>3. 祈りを知るようになる。祈りは時空超越だ。伝道宣教を知るようになる。237-5000 種族が通じる。このときから、皆さんの職業を空前絶後にしてください。</p> <p>□本論</p> <p>1. 急務なこと福音化</p> <p>1) 使 1:1(やぐら)-キリストが私の中にやぐらになることだ。このときから、創 3:15、出 3:18、イザ 7:14、マタ 16:16 が成就する。</p> <p>2) 使 1:3(旅程)-御座の旅程が皆さんの中に臨むようになる。</p> <p>3) 使 1:8(道しるべ)-御座の道しるべが皆さんの中に作られる。300% 答えが与えられる。</p> <p>△これができるときまで揺れてはならない。</p> <p>2. 世界化が起こる。必要なこと</p> <p>1) 3 庭時代(わざわざを止めること)-皆さんの人生がこの答えを受けるなら、みな受けたこと</p> <p>2) 金土日時代(次世代時代のわざわざを止めること)</p> <p>3) 黙想時代(全世界のわざわざを止めること)</p> <p>3. 世界福音化神様の目標</p> <p>△神様は世界福音化を止められない。福音を伝えなければ</p> <p>1) 奴隷、捕虜、属国、流浪の民-私たちの次世代をこのように送るのではなく宣教師として派遣すべきだ。</p> <p>2) 強大国の中に包まれていたイスラエル-霊的な力を受ければ、世界福音化の道になって、悟れなければ強大国に継続してやられる。</p> <p>3) あらかじめこの契約を握りなさい。</p> <p>□結論_世界福音化いつ始まったのか</p> <p>1. 創 12:1-3 このことばを聞き取れなかった時は何でも難しい。皆さん 1 人を通して世界の暗闇を止めることができる。それが宣教だ。皆さんを通して現場が生かされる。それが伝道だ。出 3:1-18 モーセが 80 歳になった日、世界福音化、血のいけにえを悟った。イザ 62:6-12 もろもろの民のために旗を揚げなさい。バビロンに働きが起こった。</p> <p>2. 祈りで旅行しなさい。</p> <p>1) 7・7・7 2) 現場 3) 国</p> <p>3. 祈りを持って私を生かしなさい。</p> <p>△イエス・キリストの御名で権威ある祈りすることができる。祈りの綱を逃すことなく、皆さんは世界も生かすことができ、皆さんも生かすことができる。</p>